

黄金の稲は 日本の力。

お米の命を
輝かせる

自然農法を
ご支援ください。

現在、日本国内の農産物の99.5%は、化学合成農薬と化学肥料を使用して栽培されています。当センターでは、1990年に松本市に農業試験場を開設し、有機農業の実施面積の拡大に向けた経営実証研究を開始しました。以来、研究を重ねる中で、作物の特性を理解し、その土地の自然の力を引き出し、適切な栽培管理を行うことによって、化学合成農薬や化学肥料を使用しない栽培によっても、慣行農法に匹敵する収量が得られることが実証されてきました。

特に、稲作においては、除草剤を使用しなくても、雑草が問題とならず、水稻の生長を促してお米を実らせる、そんな仕組みがあり栽培技術があることが分かってきました。無農薬、特に除草剤を使用しない栽培が経営的に可能であることが実証されると、日本における農薬の使用が減り、豊かな自然を守ることに繋がります。

生産技術は、十分に確立しています。これから作物の栽培から、流通消費までの総合的な評価を通して、自然農法の普及拡大を図っていきたいと考えています。

今回、研究の一つの成果である本物の自然農法米を味わっていただくことで、私たちの研究に賛同し、ご支援への気持を高めていただきたく、特別寄附を企画いたしました。是非、私たちの意とすることをご理解いただき、ご参画いただきたく心よりお願い申し上げます。

皆様のご寄附をお願いいたします

特別寄附

1口以上。1口1万円。寄附金は全額実証研究事業に活用します。

特典

- ・自然米3合パック4個
- ・機関誌「自然農法」
- ・実証研究進捗状況報告書
- ・各種案内状を送付いたします

募集期間

平成30年12月1日から平成31年3月末日まで

税制優遇

税制上の優遇措置（税額控除または所得控除）が受けられます（1万円の場合3,200円が還付されます）

お振込口座

郵便振替口座
00830-9-68445
(ゆうちょ銀行089(せりけ)店)
口座名義
公益財団法人自然農法国際
研究開発センター